

婚姻届の書き方

婚姻届

令和元年5月1日届出

山口県岩国市長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日					
第 号	長印					
送付 令和 年 月 日						
第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

(1) 氏 名	夫 になる人	妻 になる人
(よみかた)	いづくに たろう	やまぐち はなこ
氏 名	岩国 太郎	山口 花子
生 年 月 日	昭和60年 5月 5日	平成元年 3月 3日
(2) 住 所	山口県岩国市〇〇	山口県岩国市〇〇
(住民登録をしているところ)	一丁目 2番地 3号	678番地 9号
(アパート・マンション名)	〇〇マンション101	
世帯主の氏名	岩国 太郎	世帯主の氏名 山口 花子
(3) 本 籍	山口県岩国市△△	山口県岩国市〇〇
(外国人のときは国籍だけを書いてください)	四丁目 5番地	678番地
筆頭者の氏名	岩国 寿之	筆頭者の氏名 山口 幸男
父 母 の 氏 名	父 岩国 寿之	父 山口 幸男
父 母 と の 続 柄	続 柄	続 柄
(他の養父母は、その他の欄に書いてください)	母 岩国 結子	母 山口 和美
	二 男	長 女
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	☒ 夫の氏 新本籍(左の☑の氏の人ですでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)	
	☒ 妻の氏 山口県岩国市〇〇三丁目1番地	
(5) 同居を始めたとき	平成30年 4月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたとときのうち早いほうを書いてください)	
(6) 初婚・再婚の別	☒ 初婚 再婚(☐死別 ☐離別 年 月 日) ☒ 初婚 再婚(☐死別 ☐離別 年 月 日)	
(7) 同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事	夫 妻 1. 農業だけまたは農業その他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者の世帯 夫 妻 6. 仕事をしていない者の世帯 (国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
(8) 夫妻の職業	夫の職業 妻の職業	
その他		
届 出 人	夫 岩国 太郎	妻 山口 花子
署 名 押 印		
事件簿番号		
住 所 を 定 め た 年 月 日	夫 年 月 日	妻 年 月 日
連絡先	電話 080 (1234) XXXX 自宅・勤務先 []	

★結婚後に使用する氏どちらか一方を選択してください。選んでいただいた方が筆頭者となります。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください(消えるボールペンは使用しないでください)。
この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日も届けることができます(この場合、宿直等で取扱うので、前日までに戸籍担当係で下調べをしておいてください)。
届書は、1通でさしつかえありません。
この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本または戸籍全部事項証明書が必要ですから、あらかじめ用意してください。

証 人	岩国 寿之	岩国 結子
名 印		
生 年 月 日	昭和30年 1月 1日	昭和36年 2月 2日
住 所	山口県岩国市△△ 四丁目 5番地 6号	山口県岩国市△△ 四丁目 5番地 6号
本 籍	山口県岩国市△△ 四丁目 5番地	山口県岩国市△△ 四丁目 5番地

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

☐には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。

内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

国民健康保険証(加入者のみ)をご持参ください。

◎署名は必ず本人が自署してください。

※届書中の押印は任意です